

ネット署名に望みを託す？

救済署名は早くも破綻か！？

JR連合が突然始めた、被害者救済署名。「職場での組合活動」を否定する彼らの姿は、当然職場内にはない。

その代わりに登場したのが、インターネットでの署名活動。

広く人々に呼びかけるとのことだろうが、1人で10筆

書こうが全部有効？

しかも、そこに書かれた「事件の概要」は、判決書で否定された事実をあたかもあったかのように書く悪質さ。

ウソで塗り固められた「被害者救済」は、結果はどうでもよい、**アリバイ運動**に過ぎない！！